

BLSO プロバイダーコース in 高知

このたび、高知県と高知医療センター主催で、病院外や救急外来での急な分娩の対応、また産科救急の初期対応までの能力を身につけたい医療者のための Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) コースを開催いたします。

●BLSOプロバイダーコースとは

日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助、新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行う1日コースです。

BLSOプロバイダーコースでは、講義&少人数グループによるワークステーションで妊婦の評価、分娩介助、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対処、新生児の処置・蘇生法、車中分娩などを実践します。

また、コースには筆記試験とマネキンを使用した実技試験が含まれており、試験に合格した場合、American Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会) と ALSO-Japan が認定する3年間有効の認定証が発行されます。

高知県の分娩施設数は約10年間で半減しており、住居区域外での健診・分娩になっている妊婦が多数おります。また、近い将来、発生するとされている南海トラフ大地震でも、分娩施設以外での分娩が想定されており、今後、産科を専門とする医療従事者以外でも、車中分娩や妊産婦救急に遭遇する可能性が十分あります。

高知県内の救急医療に関わる救急隊員や医師、看護師を対象にしたコースですので、県外公募はございません。ご了承ください。

I BLSO コースの概要

日時	令和7年11月8日(土) 9:00~17:00(受付 8:30~)
会場	高知県立幡多けんみん病院(高知県宿毛市山奈町芳奈3番地1)
募集人員	12名(高知県の救急・周産期医療に関わる医療従事者、救急隊員)
受講料	無料
テキスト	① 日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく 新生児蘇生法テキスト 第4版 (監修:細野茂春 発行:メジカルビュー社) ② 病院前救護のための産科救急トレーニング 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 (監訳:新井隆成 発行:中外医学社) ※各自購入もしくは準備してください。事前学習に使用します。 ※プレテスト、筆記試験の問題は全てテキストより出題されます。 ※受講当日もご持参ください。
主催	高知県、高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
申込み	<u>申込締切:2025年8月15日(金) 厳守</u> 各署にて、参加希望者を取りまとめるうえ、Googleフォームにてお申し込みください。受講の是非については、ご担当者様にご連絡させていただきます。
問い合わせ先	高知医療センター 事務局 経営企画課 石川 TEL (088) 837-3000 FAX (088) 837-6766 MAIL ruka_ishikawa@khsc.or.jp

※高幡・幡多二次医療圏の医療従事者・救急隊員を優先させていただきます。その他地域の方は2026年2月28日開催のコースの参加をご検討ください。

※申込多数の場合は、お断りさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

※受講決定後は、各自事前学習を行い、【プレテスト】を実施してください。

受講当日に、記入済(回答済)プレテストを持参し、提出をお願いいたします。

提出が無い場合は、受講できません。

(詳細については、受講決定者に後日改めて、お知らせいたします。)

※本コースは、感染症対策を実施し、開催いたします。

参加者の皆様には、マスク・手指消毒など、感染対策へのご協力をお願いいたします。

2 スケジュール (予定)

時間	内容
08:30-09:00	受付
09:00-09:05	オープニング
09:05-10:05	分娩介助
10:10-10:55	新生児蘇生
11:00-12:00	女性傷病者の評価
12:10-13:00	ランチタイム
13:00-13:45	症例検討
13:50-15:10	実技試験①/筆記試験→救急車内分娩①
15:10-16:30	実技試験②/筆記試験→救急車内分娩②
16:30-16:40	クロージング (写真撮影)

3 アクセスについて

会場：高知県立幡多けんみん病院 大会議室

(高知県宿毛市山奈町芳奈3番地1)



↓ 駐車場は「外来駐車場」をご使用ください。

